

2024年3月期

第1四半期 決算説明資料



JTP 株式会社

Connect to the Future

2023年8月14日



© JTP Co., Ltd. All Rights Reserved.

I. 事業概要

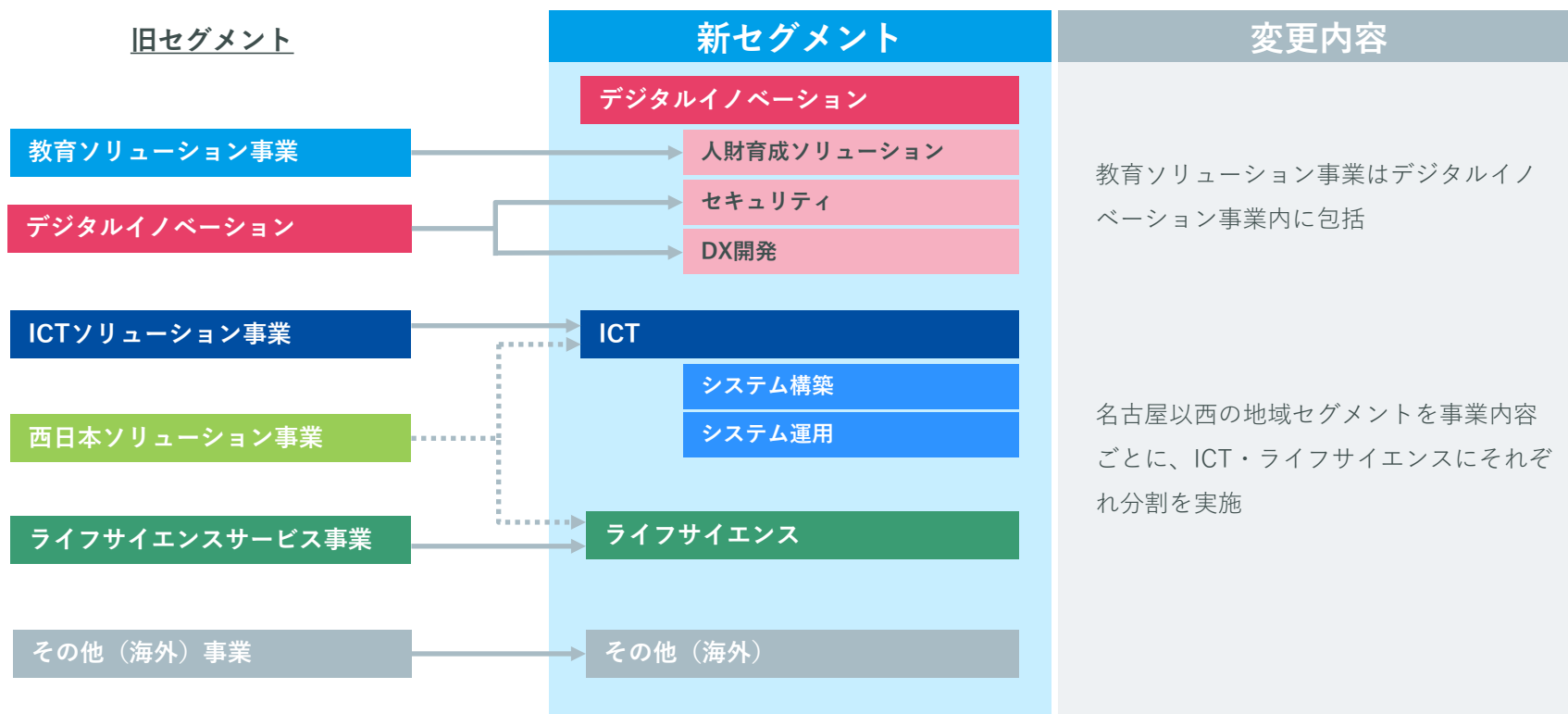


© JTP Co., Ltd. All Rights Reserved.

事業セグメント変更



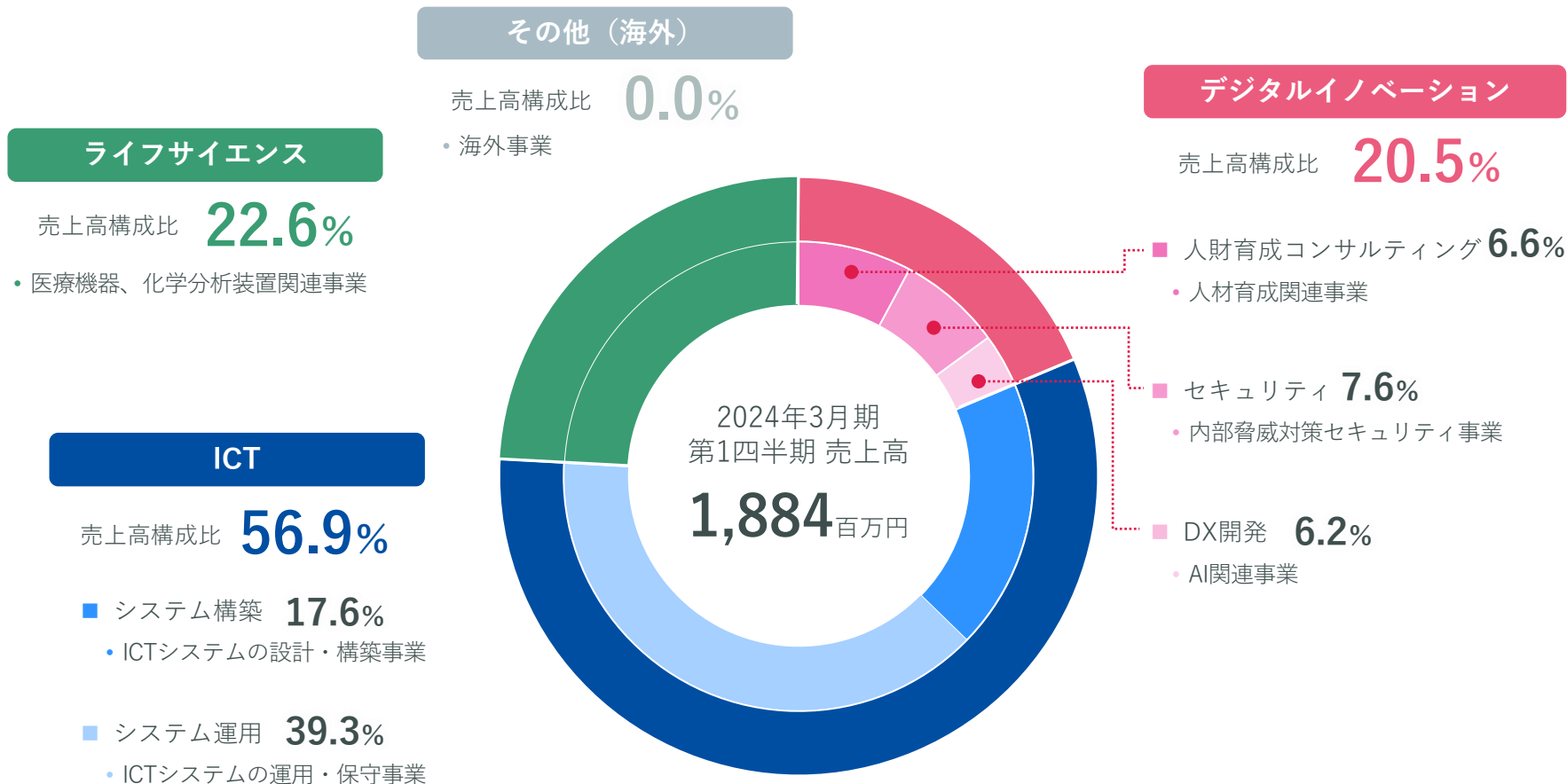
知恵を集約化し顧客ニーズに対応するため、4つの事業セグメントへ変更



事業概要と売上高構成比



知恵を集約化し顧客ニーズに対応するため、4つの事業セグメントへ変更



※2024年3月期より新事業セグメントへ変更





II. 2024年3月期 第1四半期 決算実績

2024年3月期 第1四半期 決算のポイント



- ✔ 顧客企業のDX投資が堅調であり、引き続き増収トレンド
- ✔ 利益面はスポット案件の縮小による減益影響あり
- ✔ 自社新サービスを順調にリリース

2024年3月期 第1四半期 決算サマリー



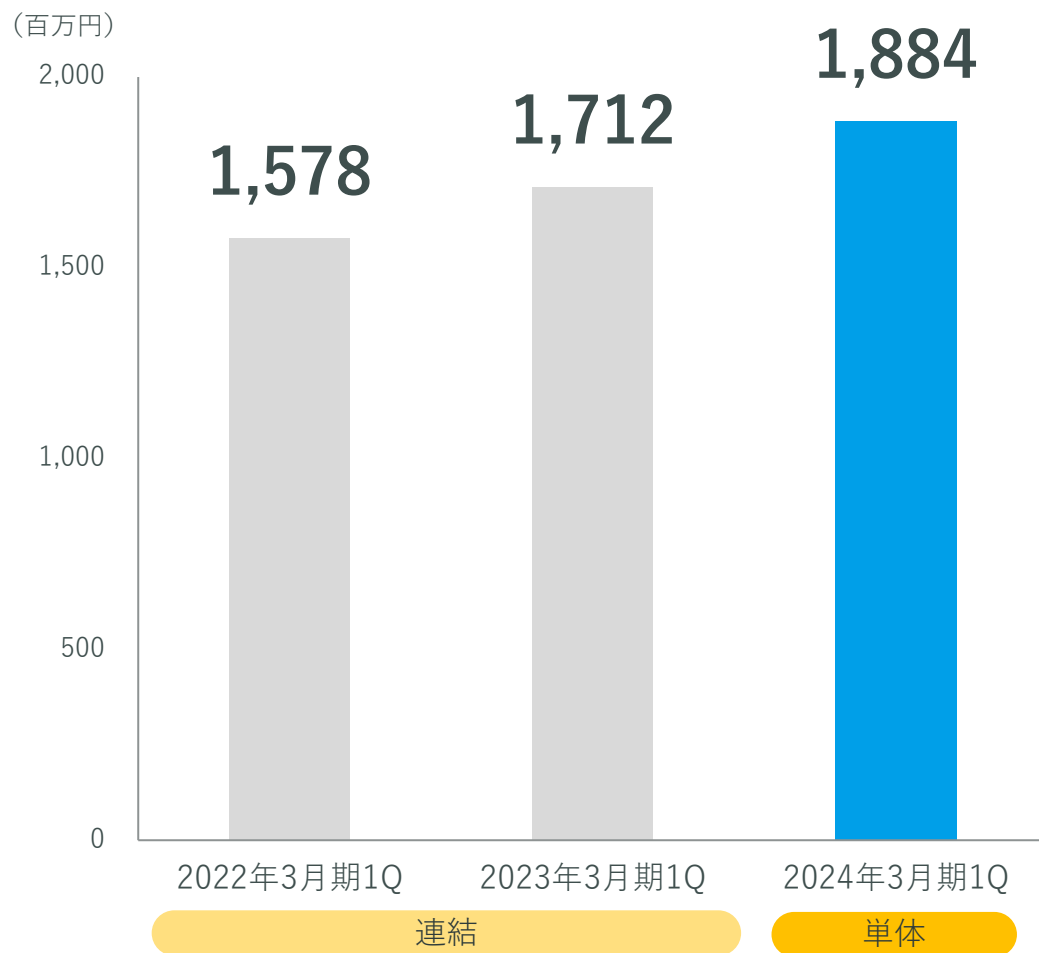
➤ 顧客企業のDX投資が堅調であり、引き続き増収トレンド

	2023年3月期	2024年3月期 単体			
	第1四半期	第1四半期		通期	
	実績【連結】	実績【単体】	前年同期比 (%)	業績予想【単体】	達成率 (%)
(単位：百万円)					
売上高	1,712	1,884	110.0%	7,750	24.3%
営業利益	60	57	95.1%	550	10.5%
経常利益	74	68	92.3%	550	12.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	47	55	115.5%	358	15.5%

※当社は2024年3月期より単体財務諸表となっておりますので、参考比較となります



売上高

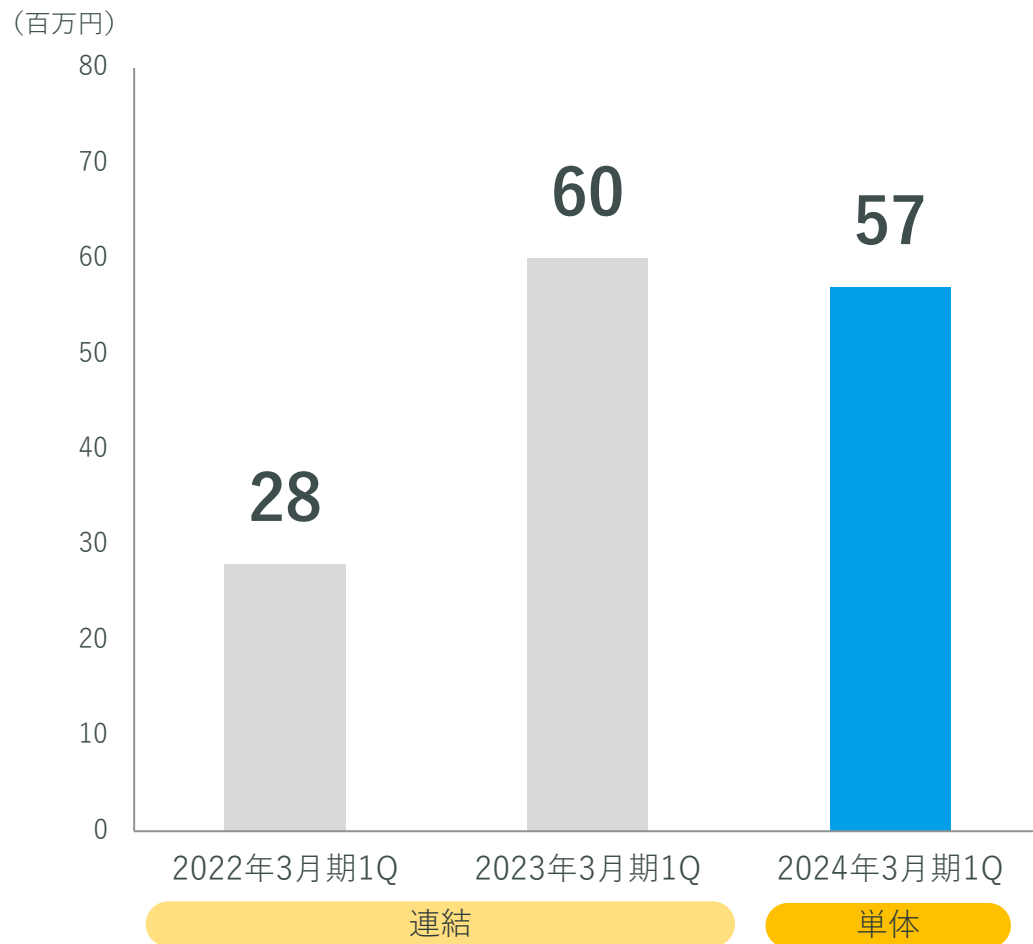


10.0%増収

※当社は2024年3月期より単体財務諸表となっておりますので、参考比較となります



営業利益

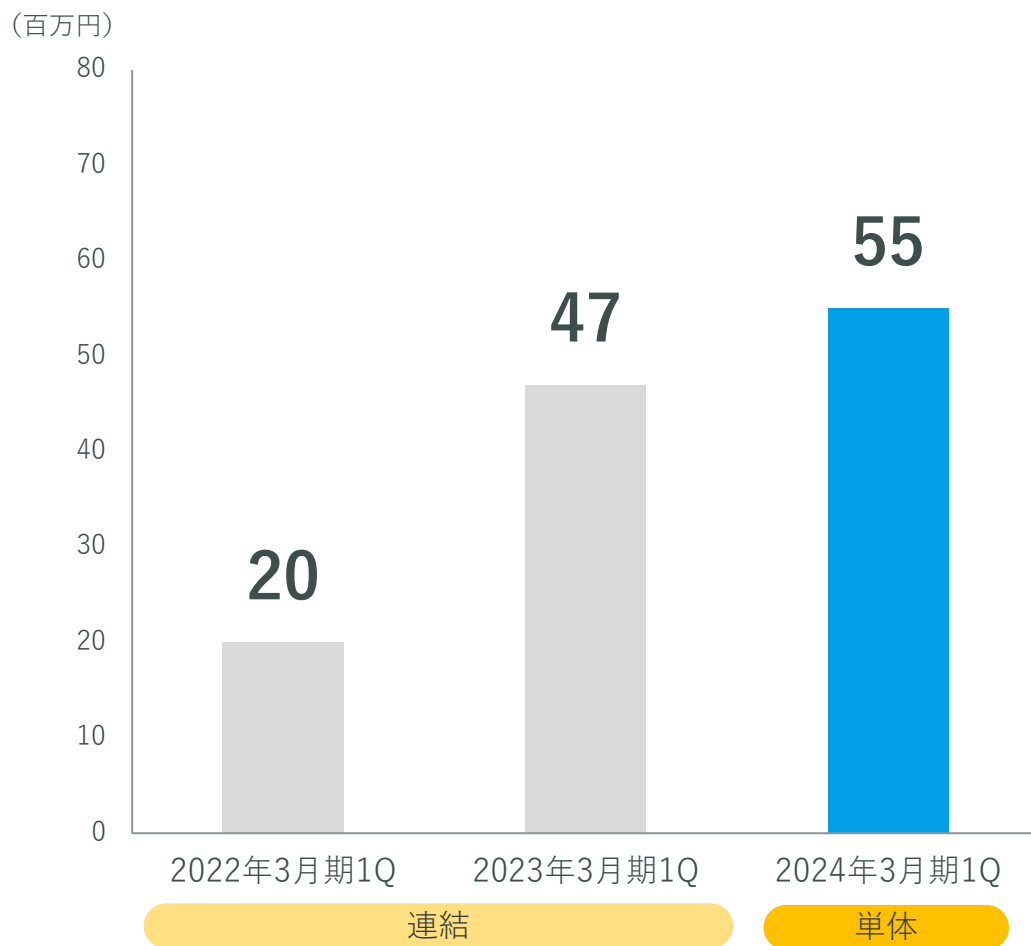


4.9%減益

※当社は2024年3月期より単体財務諸表となっておりますので、参考比較となります



四半期純利益



15.5%増益

※当社は2024年3月期より単体財務諸表となっておりますので、参考比較となります



各事業セグメント売上高



➤ ライフサイエンスはスポット案件の減少による減収、他事業は順調に拡大

		2023年3月期	2024年3月期			
		第1四半期	第1四半期		通期	
		実績【参考値】	実績	前年同期比 (%)	業績予想	進捗率 (%)
(単位：百万円)						
デジタル イノベーション	人財育成 ソリューション	117	123	105.6%	550	22.5%
	セキュリティ	131	143	109.1%	665	21.6%
	DX開発	60	117	195.8%	326	36.2%
ICT	システム構築	288	332	115.1%	1,393	23.9%
	システム運用	665	741	111.4%	3,093	24.0%
ライフサイエンス		449	425	94.7%	1,723	24.7%
その他		—	—	—	0	—
合計		1,712	1,884	110.0%	7,750	24.3%

※2024年3月期より新事業セグメントへ変更のため、2022年3月期1Qの数値は参考値



各事業セグメント営業利益



システム運用は順調に拡大し、ライフサイエンスは減収要因による減益

		2023年3月期	2024年3月期			
		第1四半期	第1四半期		通期	
(単位：百万円)		※実績【連結】	実績【単体】	前年同期比 (%)	業績予想	進捗率 (%)
デジタル イノベーション	人財育成 ソリューション	24	26	106.7%	162	16.2%
	セキュリティ	1	△1	—	0	—
	DX開発	△11	△11	—	△52	—
ICT	システム構築	35	20	57.7%	320	6.4%
	システム運用	127	149	117.2%	600	24.9%
ライフサイエンス		74	58	77.9%	270	21.6%
その他		△4	△3	—	△17	—
会社		△186	△179	—	△733	—
合計		60	57	95.1%	550	10.5%

※2024年3月期より新事業セグメントへ変更のため、2022年3月期1Qの数値は参考値

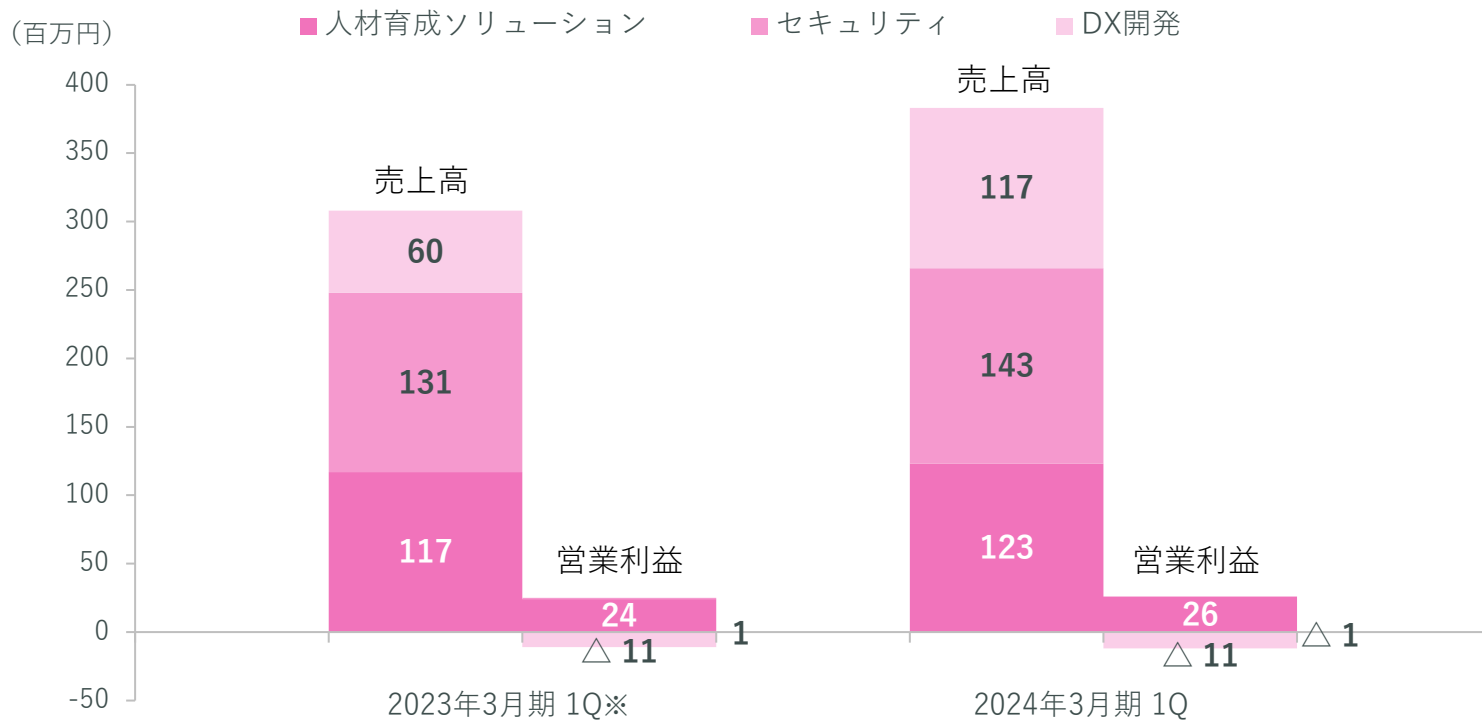


セグメント別業績推移



デジタルイノベーション

- 人材育成ソリューション：Web試験配信プラットフォームの利用増による増加
- セキュリティ：内部脅威対策関連サービス拡大により増加
- DX開発：採用コストの一時的増加



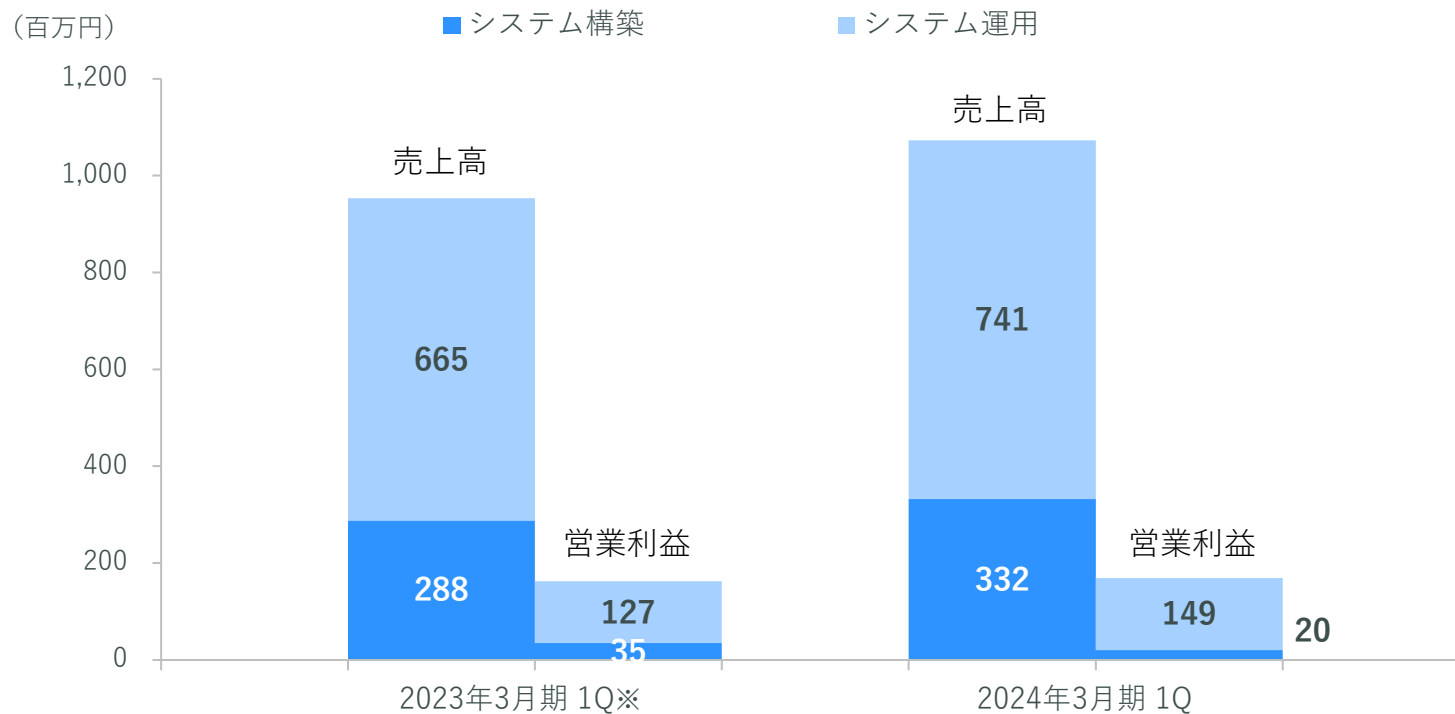
※2024年3月期より新事業セグメントへ変更のため、2022年3月期1Qの数値は参考値

セグメント別業績推移



ICT

- 売上高はシステム構築・システム運用ともに続伸
- 特に大企業向け運用業務が好調
- システム構築における管理コストの一時的な増加



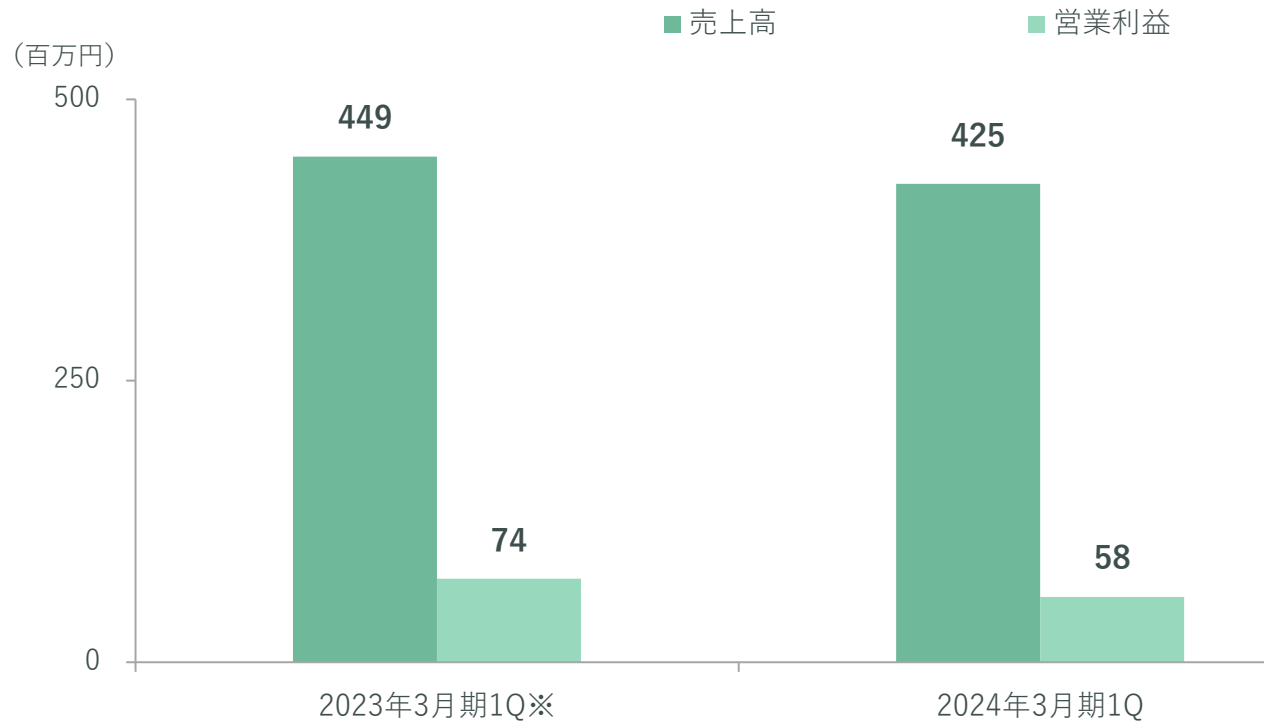
※2024年3月期より新事業セグメントへ変更のため、2022年3月期1Qの数値は参考値

セグメント別業績推移



ライフサイエンス

- スポット案件の減少により減収減益
- ライフサイエンスICTサービスは拡大し上記減収減益を一部カバー



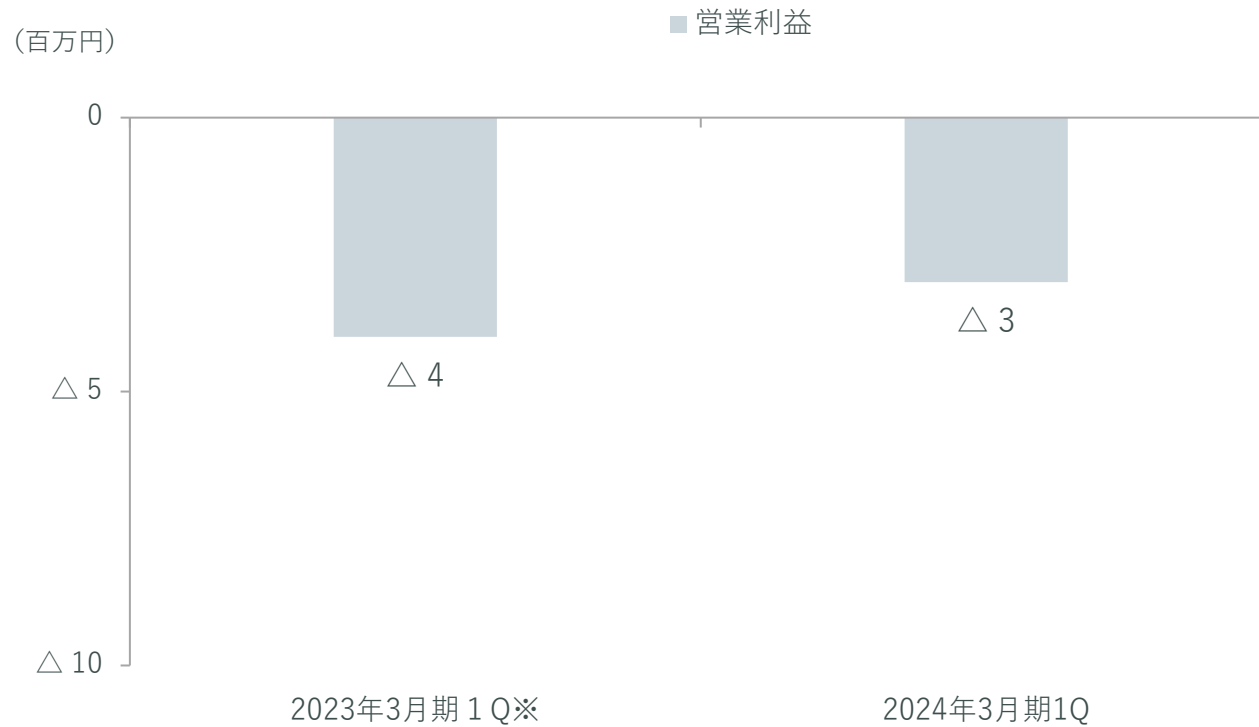
※2024年3月期より新事業セグメントへ変更のため、2022年3月期1Qの数値は参考値

セグメント別業績推移



その他（海外事業）

- ・グローバルIT人材マッチングサービス「Reinforce HR」の提供



※2024年3月期より新事業セグメントへ変更のため、2022年3月期1Qの数値は参考値

III. 事業戦略



2024年3月期第1四半期 事業戦略【事例 1】



IT技術に特化した体系的な学習プラットフォーム「Learning Booster」を提供開始

サービス提供の背景

DXの推進が加速

⇒多くの企業がデジタル技術活用の重要性を認識、IT人材の採用・育成強化



IT人材不足：2030年 最大79万人に
⇒ITエンジニアの獲得が企業の課題

リスキングによるスキルアップ・キャリア形成の重要性が注目

- 異業種からIT業界への転職希望者が増加傾向
- 企業のIT人材確保の選択肢の一つ
⇒ITスキルを持つ人材が多く集まるエンジニア派遣会社の活用

ITエンジニア志望者のリスキング支援で
人材派遣会社をバックアップ



ITスキルのスコア化

成長実感を得られる学習

技術キャッチアップ

- 「成長を加速する学びのオールインワンプラットフォーム」を提供
- 派遣先企業が求める技術要件に応じた学習ステップを適切に指南

ITスキルアセスメント



マイクロラーニング



ライブ勉強会



- ITスキルアセスメントによりスキルをスコア化⇒ラーニングパスに沿った学習
- 動画視聴で学習可能なマイクロラーニング、ライブ勉強会で必要な分野のスキルを身に付け、再度ITスキルアセスメントを受講

受講者

成長が実感できモチベーション向上

派遣会社

各人のスキルやポテンシャルを派遣先に提示できより好条件で交渉可能



2024年3月期第1四半期 事業戦略【事例 2】



Azure OpenAI Service に対応した 検証サービスの提供を開始 ～ChatGPTの活用推進で企業のDXを支援～



最適なAIを最適なコストで提供する
AIインテグレーションサービス

最新の自然言語処理技術を
採用した対応を開始

ThirdAI OpenAI service

人工知能(AI)の研究・開発を行う
OpenAIとMicrosoft社が提携して開発した企業
向けのクラウドサービス



- 機械学習に関する高度な知識がなくてもチャットボット開発や文章生成などの機能を活用可能
- AIから期待するレスポンスを引き出すにはテクニックが必要

企業向けにAzure OpenAI Serviceの
活用をサポート

「ThirdAI OpenAI PoCサービス」

概要説明
トレーニング

OpenAI検証環境
の提供

検証レポート

■ 企業におけるOpenAI活用ステップ

Stage1

検証 (PoC)

誰もがセキュアな環境でChatGPTに触れるようにし、
お客様ビジネスにおけるAI活用の可能性を探る

Stage2

データに基づく活用案の策定

PoCで得られたデータをもとに、ChatGPT活用案を策定

Stage3

AIインテグレーションによる業務適用

GPTが社内外のデータやAI、プログラムを使い、ルーティンワークを実行

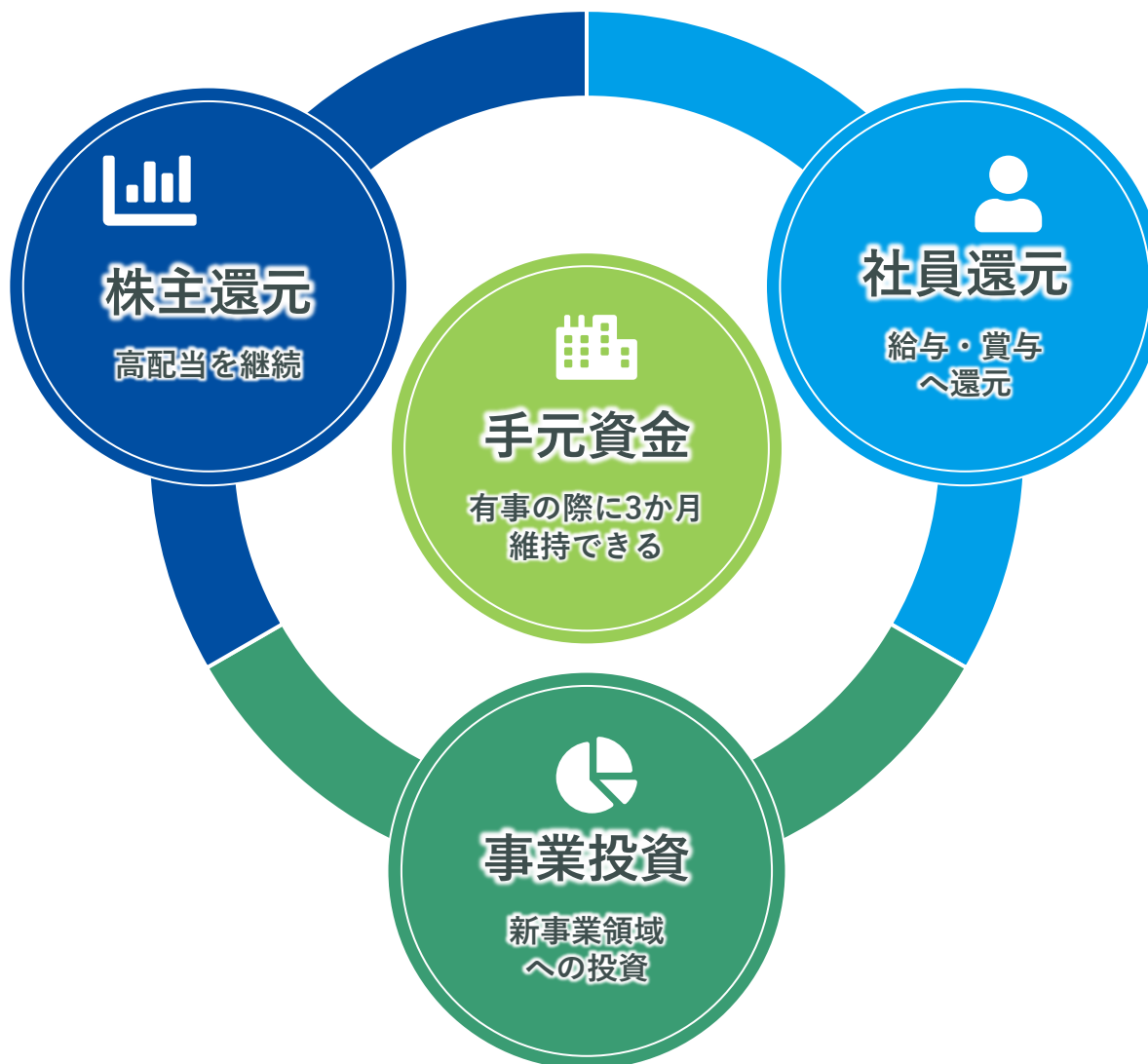
Stage4

業務改革/DXフェーズへ

ユーザ指示に基づきワークフローの実行順序を生成
柔軟に組み替えることで業務プロセスを最適化し、あらゆるシステムとのスムーズな連携を実現



財務戦略（再掲）



The background of the slide is a composite image. On the left, there is a blue-tinted aerial view of a city, likely Tokyo, with various skyscrapers and greenery. Overlaid on this city view are numerous semi-transparent digital data visualization elements, including line graphs, bar charts, pie charts, and a central globe. The right side of the slide is a plain white background.

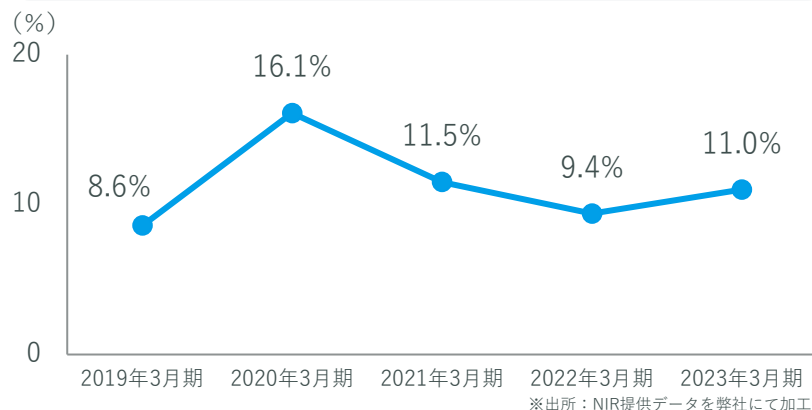
IV. 参考資料 (決算説明関連)

過去5期指標推移

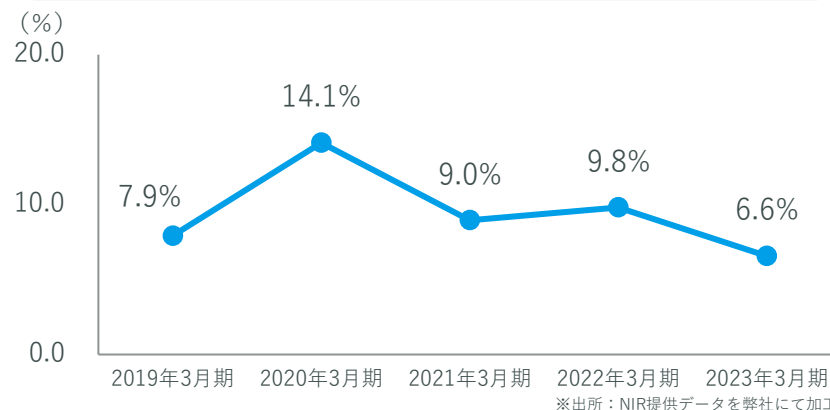


直近5期で、一定の自己資本比率を維持しながら、着実に利益を生む体質を構築。今後もこの水準を維持していく方針

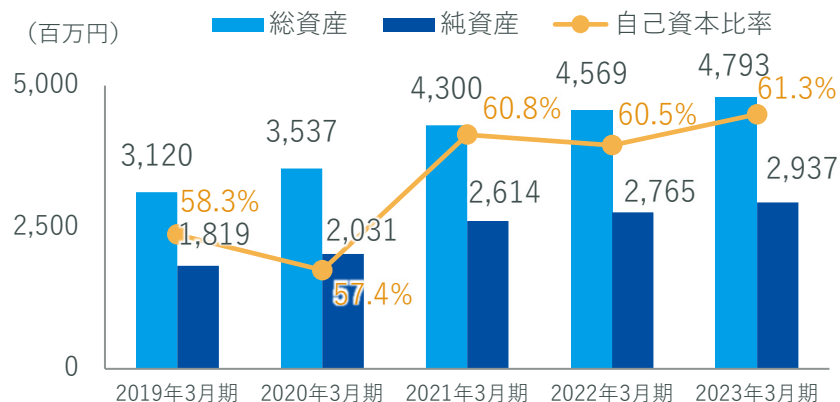
ROE（自己資本利益率）



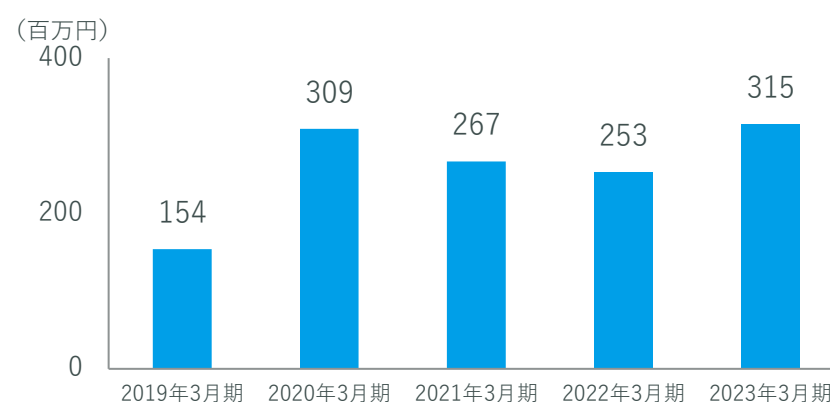
ROA（総資産利益率）



総資産・純資産・自己資本比率 (%)



当期純利益



会社概要



会社名	JTP株式会社 JTP Co.,Ltd.
本社	東京都品川区北品川4-7-35 御殿山トラストタワー 14階
国内拠点	栃木、東京(本社)、大阪、福岡、愛知
海外拠点	インド支店
施設	トレーニングセンター ・ 御殿山トレーニングセンター (東京・品川) テクニカルラボセンター ・ 東京テクニカルラボセンター (東京・三田) ・ 関西事業所テクニカルセンター (大阪・吹田)
資本金	795,475,000円
設立	1987年10月31日
従業員	435名 (2023年4月1日現在)
上場市場	東京証券取引所スタンダード 証券コード：2488 (2006年6月上場)



認定パートナー Amazon Web Services APN アドバンスドコンサルティングパートナー
IBM Silver Business Partner
Microsoft Cloud Platform Gold コンピテンシー
SoftBank AI エコシステム・パートナー
LINE 公式パートナー



沿革



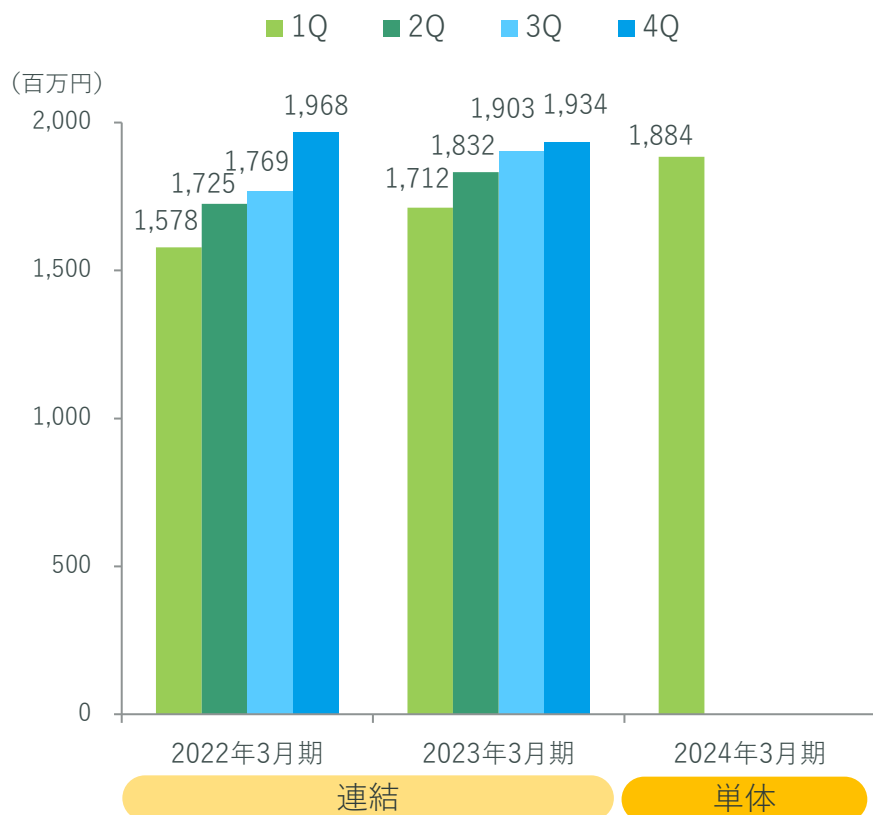
1987年	10月	日本サード・パーティ株式会社 設立
1992年	4月	本社にトレーニングセンターを設置、教育事業に進出
1994年	7月	東京テクニカルセンターを設置（現：東京テクニカルラボセンター）
1994年	11月	ライフサイエンス部門で化学分析機器サービス事業に進出
2003年	3月	ライフサイエンス部門で医療機器サービス事業に進出
2006年	6月	ジャスダック証券取引所に株式を上場
2011年	8月	ライフサイエンス部門で放射線事業（放射性物質測定機器の取り扱い）を開始
2012年	1月	放射能プレミアムドックセンターを開設
2012年	10月	世界標準のITスキルアセスメントテスト「GAIT」の提供を開始
2013年	6月	デジタルマーケティング事業に進出、「Wayin（ウェイイン）」の提供を開始
2014年	11月	グローバルIT人材育成支援の一環として、全国統一学生ICTテストにGAITの提供を開始
2015年	1月	ロボティクス事業に進出、ヒューマノイドロボット「NAO」に関するサービスを開始
2016年	11月	JTPインテグレーションセンターを開設
2017年	6月	AI事業に進出、「Third AI（サードアイ）」の提供を開始
2019年	4月	インド支店を開設し、インドでの事業展開を開始
2020年	5月	日商エレクトロニクス株式会社と資本業務提携を開始
2020年	12月	アースアイズ株式会社と資本業務提携を開始
2021年	4月	社名を「JTP株式会社」に変更



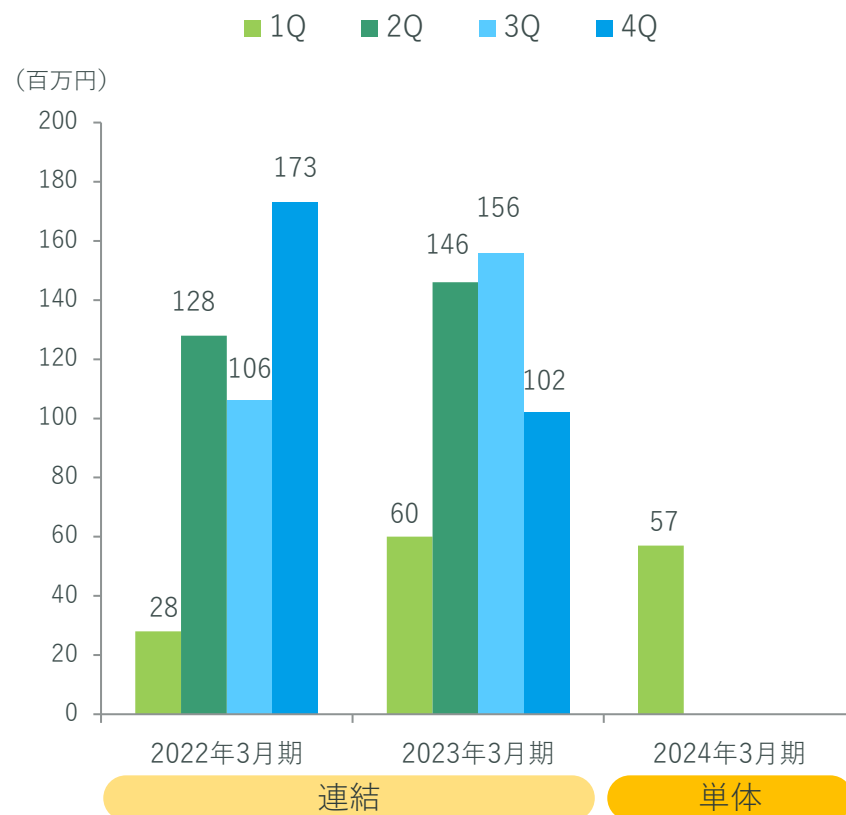
四半期別売上高・営業利益推移



売上高



営業利益



※当社は2024年3月期より単体財務諸表となっておりますので、参考比較となります



財務データ推移



(単位：百万円)

	2013/03	2014/03	2015/03	2016/03	2017/03	2018/03	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3	2023/3
売上高	4,597	4,708	4,661	4,743	4,634	4,748	5,472	6,245	6,310	7,040	7,381
売上原価・ 営業原価	3,885	3,955	3,902	3,918	3,731	3,746	4,408	4,998	5,197	5,818	6,046
売上総利益	711	753	759	824	902	1,001	1,063	1,246	1,112	1,221	1,335
販売費及び 一般管理費	649	672	582	587	707	749	824	775	761	785	870
営業利益	61	81	177	237	195	251	238	470	351	435	464
経常利益	58	89	191	234	136	258	247	483	382	470	476
当期純利益	1	14	90	81	3	184	154	309	267	253	315



Connect to the Future

JTP 株式会社

この資料に記載されている業績の見通し等将来に関する情報は、現在入手可能な情報に基づいて作成しております
実際の業績は市場動向や業績情勢等の様々な要因等によって異なる可能性があります



© JTP Co., Ltd. All Rights Reserved.